

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記検査項目を新たに受託開始いたしますので、
ご利用いただきたくご案内いたします。
何卒、ご高承賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬白

記

- 実施日 : 平成21年9月7日(月) ご依頼分より
- 新規実施項目 : 酸化LDL (MDA-LDL)
- 受託要項 :

項目コード	項目名	検体量	容器	保存	実施料 (判断料)	所要 日数	検査 方法	基準値	委託先名
4435	酸化 LDL	血清 0.3mL	X ↓ i	凍結	200点 (生化I)	5~9	ELISA	男性 45才未満 46~82 45才以上 61~105 女性 55才未満 46~82 55才以上 61~105 (U/L)	エスアールエル

備考) 採血後、冷蔵保存にて6時間以内に血清分離し、速やかに凍結保存してください。
データに影響を及ぼす可能性があります。

酸化LDLは、動脈硬化の形成・進展に関与し、影響を及ぼすと考えられている酸化ストレスマーカーです。動脈硬化巣から様々な脂質酸化生成物とともに検出されており、高脂血症や糖尿病で高値を示すことが知られています。

LDLは、アポ蛋白B(アポB)と脂質から構成されていますが、活性酸素の作用により、多様な酸化変性を受けたものが酸化LDLです。過酸化により脂質から各種アルデヒドやケトン類が多く生じますが、アルデヒド類のなかで最も多量に存在するマロンジアルデヒドがアポBを修飾したものがMDA-LDLです。

このたび受託開始いたします酸化LDL(MDA-LDL)は、冠動脈疾患の二次発症の予測因子としての有用性が明らかになり、昨年保険収載されております。

(注) MDA-LDLは、冠動脈疾患既往歴のある糖尿病患者で、冠動脈疾患発症に関する予後予測の補助の目的で血清中のMDA-LDLを測定する場合に3月に1回に限り算定できる。ただし、糖尿病患者の経皮的冠動脈形成術治療時に、治療後の再狭窄に関する予後予測の目的で測定する場合、上記と別に術前1回に限り算定できる。